

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

<b>施策体系コード</b> 4-4-1		<b>事業名</b> 簡易型災害図上訓練(DIG)への支援	
<b>担当</b> 危機管理対策室危機管理対策部危機管理対策課 佐々木 211-3062			
<b>全 体 計 画</b>			
<b>事業内容</b>	防災をテーマに、参加者同士がコミュニケーションを図り、自分たちの住んでいる地域を知り、ゲーム感覚で災害時の対応を話し合う簡易型災害図上訓練(DIG)の普及及び地域が実施するDIGを支援するため、DIG普及員の養成及びDIGを実施する地域(町内会、連合町内会等)へのDIG普及員の派遣を行う。 また、地域の防災リーダーや北海道防災マスターなどを対象に、地域におけるDIGの普及及びDIGの講師を務める「DIGマスター」を養成し、地域と市が協働で、DIGの普及及び実施を促進する。		<b>&lt;年度別の事業内容&gt;</b> <平成19年度> ・DIG普及員養成研修の実施 <平成20年度> ・DIG普及員養成研修の実施(2回) ・市民向け普及用パンフレットの作成・配布 ・DIG普及員用マニュアルの作成 <平成21年度> ・DIG普及員養成研修の実施 ・DIGマスターの養成、認定 <平成22年度> ・DIG普及員養成研修の実施 ・DIGマスターの養成、認定及び派遣
	<b>平成19年度事業内容(決算)</b> 簡易型災害図上訓練(DIG)を地域に普及させるための職員を養成する研修を実施 実施回数:2回 DIG普及員数:48名		<b>平成20年度事業内容(決算)</b> ・簡易型災害図上訓練(DIG)を地域に普及させるための職員を養成するための研修を実施した。 実施回数:2回 受講者:54名 ・市民向けDIG普及用パンフレットを作成・配布し、市民への周知を図り実施促進につなげた。 市民向けパンフレットの作成 8万部 ・DIG普及員が市民に対してDIGを行うための職員用マニュアルを作成した。
<b>事業内容・量・場所・規模・件数等</b>	<b>平成21年度事業内容(決算)</b> ・簡易型災害図上訓練(DIG)を地域に普及させるための職員を養成する研修を実施した。 実施回数:2回 対象:42名 ・簡易型災害図上訓練(DIG)を地域に普及させるために、地域住民の中から「DIGマスター」を養成するための研修を実施した。 実施回数:1回 ・DIG普及員が市民に対してDIGを行うための資材などの支援を行った。		<b>平成22年度事業内容(予算)</b> ・簡易型災害図上訓練(DIG)を地域に普及させるための職員を養成するための研修を実施する。 実施予定回数:2回 対象:60名 ・DIGを地域に普及させるために、地域住民の中から「DIGマスター」を養成するための研修を実施するとともに、地域にDIGマスターを派遣する。 研修実施予定回数:1回 ・DIG普及員が市民に対してDIGを行うための資材などの支援を行う。

## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-4-1		事業名	簡易型災害図上訓練(DIG)への支援			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
DIGの実施支援回数		18回	17回	52回	54回	100回	100回
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 市民からのDIGの実施要望に対し、職員が地域に出向きDIGを実施した。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし) 市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							
評価(成果)				課題			
簡易型災害図上訓練(DIG)普及員養成研修を行うことにより、住民が実施するDIGに対しての支援をすることができ、地域の防災力の向上につながった。				住民が行う簡易型災害図上訓練(DIG)は、防災意識の高揚や、地域の防災力の向上につながるが、住民への周知と積極的な実施について広報する必要がある。			
今後の事業の予定・方向							
<p>各種ハザードマップの公表など、市民の防災意識の高揚や関心を高めるとともに、作製したDIGのパフレットを活用して市民へ周知を行い、DIG普及員による地域でのDIGの取り組みを推進していく。</p> <p>また、地域住民の中からDIGの普及とDIGファシリテーター(進行役)となるDIGマスターを養成し、地域の防災力向上に取り組んでいく。</p>							

## 平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-4-1		事業名		簡易型災害図上訓練(DIG)への支援				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	280	2,920	900	900	5,000				
	財源内訳									
	国・道支出金					0				
	市の債					0				
予算	事業費	280	2,920	900	900	5,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
実績	事業費	280	2,761	820	-	3,861				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0		0				
	市の債	0	0	0		0				
事業費の進捗率		(H19実績 + H20実績 + H21実績 + H22予算事業費) / (計画事業費)								95.2%
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
(全体)										
[19年度]										
[20年度]節約保留(146千円)、契約差金(134千円)										
[21年度]節約保留(45千円)、契約差金(35千円)										
[22年度]										